



題字は松井岳洋筆

No. 438  
平成29年5月

発行

(公社)日本詩吟学院 認可

碩心会

発行者 上村岳章

編集者 伊藤岳光

神奈川県三浦郡葉山町堀内1285

Tel/Fax.046-875-3397

URL <http://sekishin.holy.jp>

壇ノ浦外聞

参事 市川岳穂



私の故郷は福岡県北九州市門司です。関門海峡を挟み対岸の下関の東側には壇ノ浦古戦場が望めます。また近くには安徳天皇鎮魂の赤間神宮があります。そして神宮近くの墓地には私の中学高校時代同級生坪井君(仮称)が眠っています。彼の家には友人と訪宅していました。お姉さんが美人で友達ともどもお姉さんに会う事の方が本来の目的だった様です。

高校時代、彼は弁護士になりたいと公言し国立大学へ進学しましたが、卒業近くになった頃、彼は急にギターリストになると進路変更し友人たちを驚かせプロの世界に入りました。高校時代から受験勉強の傍ら、教科書持ち込みで都会のギターコンサートへ度々出かけていた様です。ギターの音色に魅せられ芸術家としての人生を賭ける覚悟を持って九州を中心とし活動し

ていましたが、孤独のうちに50歳台に癌で亡くなりました。

葬儀の独特の式次第で知ったのですが、彼が平家一族、落人の末裔でした。彼を思い出す時、若くして散った平家一族の笛の名手平敦盛のヒストリーを思い浮かべます。坪井君もまた平家一族の菩提寺の中でギターを静かに奏でているかもしれませぬ。

詩吟を通じて歴史を振り返りながら漢詩和歌俳句等の多くの古典に接する機会を持つことは心の幸せであり、日々の生活から離れた過去の遠い時空に想いを巡らせる事も楽しく毎日の気持ちの余裕へと導いてくれます。

逗子葉山は鎌倉に近い土地柄、源氏寄りの文化気質ですが旗幟が源氏は白、平家は赤(朱)とすれば、紅白試合、紅白何々合戦の時どういうわけか自然と赤に味方したい気持ちになります。

壇の浦夜泊 木下犀潭

籬窓月落ちて眠りを成さず 壇ノ浦の春風

五夜の船

漁笛一声恨みを吹いてさる 養和陵下水

煙の如し 吟詠教本漢詩編(二) 38頁

行事予定

碩心会創立80周年記念吟詠大会

日時 5月21日(日) 開会10時

場所 逗子文化プラザなぎさホール

創立80周年記念大会・会員祝賀会

日時 5月27日(土) 開会13時

場所 逗子さざなみホール

第26回神奈川岳風連合会青少年吟詠大会

日時 5月28日(日) 開会10時

場所 鶴見公会堂

神静地区師範吟詠大会

日時 6月15(木) 開会10時

場所 小田原市民会館

第5回全国俳諧歌吟詠大会

日時 6月29日(木)

場所 諏訪市民文化センター

岳風忌

日時 7月1日(土)

場所 諏訪地蔵寺

第63回夏季吟道大学講座

日時 7月22日(土) 開会10時

日時 7月23日(日) 開会9時30分

場所 日本教育会館(東京)

第5回全国青年吟道大会

日時 8月5日(土) 開会11時

場所 小岩アーバンプラザ

## 六段審査を受けて「思うこと」

やよい支部 山口青山

今回は六段を受審し、初めて午後の部になりました。昼食時間を惜しみ、忙しくされていた役員の皆様のお姿に接し改めて感謝、感謝でした。碩心会の審査課題吟と昇段審査間隔は吟道を歩み始める者を導くべく綿密に練られ吟味されたものですね。一般の人にも良く知られている詩、情景を思い描ける詩が選ばれ、四段までは6ヶ月、五段・六段は1年と、良いタイムイングで緊張感を味わいながら吟力を高めてゆくことができそうです。講評は毎回懇切丁寧な指摘、指導、励ましに溢れています。審査員の先生方の厳しく優しいお顔と眼差しを思い浮かべつつ有難く精読させて頂いています。六段の漢詩課題吟は前の課題吟集と変わらず「春望」です。5年前の入会時の諸先輩課題吟と同じでした。随分と年月がたちました。続けてきて良かったと素直に思います。ところで、課題吟集の「許証申請基準」を見ると六段では吟力に加え、「斯道を貫く師弟間における礼節を弁え各組織及び周囲(吟友等)」との協調性など、人格の向上」を求められています。人格の向上は緊張してしまうものの、碩心会の皆様への礼節と協調は心掛けます。しかし、お蔭様で花粉症以外は大した悩みもなく諸事多忙です。不十分な面も出ると思います。その際はお許しください。

## 皆伝会に出席して

真澄支部 吉原益岳

去る2月25日(土)、葉山港管理事務所にて「皆伝会吟の集い」が開催されました。朝の雨空はにわかには晴れて、会場から見る葉山の海はヨットが春風を受けてゆらゆらと浮かび、穏やかな風景でした。

高段者の集いということで、昇段して初めて参加した私は、順番を待つわずかな時間にもつれもより緊張してしまいました。会が進むにつれその緊張も取れ諸先生方、先輩方の吟詠をじっくり聞くことができ、改めて吟法(間合いのとり方、音位の変化、余韻のひき方、声の出し方)等をしつかり学ぶことの大切さを痛感しました。

午後の会食会も、和気あいあいと親交を深めることができ、楽しい一日でした。

## 夢と期待を込めて

酔吟支部 佐藤夫岳

いまだ力足らずの身で、皆伝会に参加するのは気が引ける思いでしたが、誘われるままに自分の糧になればと参加いたしました。会長の挨拶、開式の言葉の後、直ぐ参加者の吟の披露でした。吟歴の浅い順で、当然ながら新人なので二番手でした。研修のつもりで夢窓国師の「修学」を吟じました。しっかりと練習したつもりで

も、いつもの事ながら満足した吟になつていなかった感じです。やはり、各先生方や先輩諸氏の吟詠は、個性に溢れ、技量も確かで、堂々と自信を持って吟じられる姿は非常に参考になりました。私も作者の心を理解し吟の味を出せるようになればと・・・楽しい一日でした。

## 初めて皆伝会に参加して

篁風支部 高橋陽岳

この度、皆伝となり岳の雅号を戴き大変喜んでおります。定年退職後、亡くなられた松井先生に手ほどきを受け、15年が経ち、やっと手に入る事が出来ました。そんなわけで皆伝会へは今回初めて参加させて頂いたわけですが、吟じるのが一番だったのには、正直驚きました。おかげで今まではなかったほど練習しました。何とか吟じ終わることが出来た時はほっとしました。しかし、その後は上岳の方が多く皆さんベテランで、さすがと感心するばかりでした。私も今後は、高見先生のもとで皆伝のように堂々と出来る様になりたいと思います。



佐藤夫岳・吉原益岳・高橋陽岳

### 相州岳風連合第7回吟道講座

3月5日(日)横須賀市ウエルシティ市民ホールに於いて標記講座が開催された。参加者は満席の180余名、全員で相州岳風連合の詩「佳辰吟社連合を結ぶ一意研鑽気韻香る」を吟じて開講。

第一講・俳諧歌(村島岳悦先生・青嵐会副会長)

ものいへぬ 一茶

第二講・漢詩、和歌(桑波田岳誠先生・誠吟会会長)

城山 西道仙 立春の心を詠み侍りける 藤原良経

第三講・俳諧歌(平木岳栄先生・翔風吟道会顧問)

老木桜 一茶 世の中は 一茶

第四講・近代詩(内山岳青先生・日本詩吟学院)

理事、碩心会顧問)

舟艇守の尺八 大野孤山

各講義は素読から始まり丁寧な吟詠指導に続く。最近、俳諧歌を学ぶ機会が増えてきたが、その滑稽さ、面白みの表現が難しい。修得の道は数多く詠い、作者像を知る、そして何よりも好きになることも知れない。「城山」は神静地区師範吟詠大会(6月)における競吟・男性合吟の課題吟。詩意に従えば起句、転句の悲壯感の詠じ方と日本詩吟学院の吟法「二句三息」を強調された。

最終講は内山先生の担当。この近代詩の詠法は「碩心会」の創始者、松井岳洋先生に依る独特な韻読。講義の中で作者・大野孤山先生と逗子海岸での出会いや名詩誕生の挿話、その光景を思い浮かべると容易に詩情に浸ることが出来る。

そう。

この日「啓蟄」、やがて春の兆し。受講を糧に練習あるのみ、さあ勉強! 常盤仙山

### 第8回全国認可団体代表吟道大会

紫陽花支部 中山辰風

冒頭、大山大会会長が謹詠する、明治天皇御製「友」の厳肅な雰囲気の中で、3月12日に日経ホールで始まりました。代表者99人、本部理事等21人による漢詩、和歌、俳諧歌(俳句)。流石に会を代表する方々、心に響く吟ばかりで、特に息つきは勉強になりました。とりわけ上村会長の「詠楠公」は忠誠を旗印に戦い、英雄となった正成を、そして内山本部理事の「熱田祠」は日本武尊をまつり、千年も絶えることなく祭祀が続く熱田神宮を荘厳に詠いあげました。「もろともにたすけかはしてむつびあふ 友ぞ世にたつ力なるべき」という御製の詩にまさに同ずるものでありました。

尚、理事長の挨拶の中で、80周年記念行事である会館建設について

☆会員の皆様からの浄財の寄付が3月11日現在5億5百万円となり、目標の90%を達成している。

☆会館竣工式の神事を3月24日に実施する。

☆営業は5月半ばを予定している。

是非お運び頂きたい。また、この間の会員の皆様のご尽力に深く感謝申し上げる等の言葉がありました。

### 第5回尚齒会全国大会に参加して

東伏見支部 山本新岳

まだ皇居の桜も蕾みが硬い3月23日、近くの日本教育会館ホールに全国各地から会員が集結し、賑やかに且つ楽しく吟詠大会が開催された。「尚齒とは敬老なり」との大山大会会長の挨拶に満席の会場からどよめきが起った。それもそのはず皆元気いっぱいのお爺さん婆さんばかり。

「敬老とは笑止千万」の声さえあり。

続々登場する合吟のグループ。男性はダークスーツに赤ネクタイのお決まりだが、女性連に変化の兆しあり。白ブラウスに黒スカートから揃いの和服へ。注目を集めたのが宮城岳風会の8人の色とりどりの和服姿、吟詠以上にその彩やかなハーモニーに会場大喝采。外の桜より一足早く会場に咲き誇る華。改めて女性はいくつになってもファッションがお好きを再認識!

大会の圧巻は昼前の『寿90歳以上の独吟』の部、出吟8名の内男性7名、皆さんの朗々とよどみない吟詠を拝聴し「男は卒寿からが味がでる」を改めて認識した一日であった。



舞台上に華を咲かせた宮城の女性合吟

## 平成28年度俳諧歌追加講習会

やよい支部 菊池世岳

去る3月30日、諏訪市の岳風会館にて表題の講習会が行われました。受講希望者が多く、本来の28日、29日の他2回の追加講習が行われたとの事。俳諧歌が会員に浸透して来た顕れなのでしょう。もっと広まれ俳諧歌の波、そんな思いです。30日は長野県の受講者が主で、県外からは私を含め2名のみ。張り詰めた空気の中、響き渡る講師の声。細かな指導も聴き漏らすまじと耳棲ます受講者。反面、区切り毎の合吟では凛とした大きな声。メリハリの効いた講習会でした。発表する皆様も上手で、地元の熱を直に感じた一日でも有りました。

午前は濱岳先生による俳諧歌を、午後は大山岳荘理事長による星落秋風五大原を、心躍らせ学んで帰宅。早速教場にて学習を開始しています。読みと語り、緩急強弱の使い分け、間の効用、リズムの大切さ等。どれ程学んでも思うように自身の吟に反映できないのが現実であり、だからこそ機を逃さず学び、高めたいと願う。言葉運びの難しさと感情表現、独特の節調。次々と襲いかかる難題……。詩吟に「これで良い」の言葉は無い。録音禁止故、確り胸に刻んで戻り、帰宅と同時に音程確認。教場の皆様はどうすれば早く覚えて頂けるかを考え乍ら、私の頭はまだ講習会場に居ります。

## 会員のうごき

\*入会 (2月1日付)

- 196 桜木 円 (滝の坂) 葉山町堀内  
197 林 初代 (真名瀬) 葉山町堀内  
198 佐野司郎 (紫陽花) 葉山町長柄

\*入会 (3月1日付)

- 199 翁川良一 (篁風) 逗子市小坪  
紹介者 高橋陽岳

\*入会 (4月1日付)

- 200 廣瀬岳唐 (滝の坂) 再入会 葉山町上山口  
201 川添富子 (渚) 逗子市沼間  
紹介者 原田岳義

\*退会

- 23 田中岳総 25 白井岳照 (相洋)  
26 松川岳好 (篁風) 逝去 33 人見岳海 (悠吟)  
83 角田有岳 (滝の坂) 147 小俣信泉 (真澄)  
160 松浦みづき (相洋) 170 宗助麗子 (松和)

\*お知らせ

4月1日付で長柄支部を解消し相洋支部に統合されました。

## 松川岳好氏を悼む

篁風支部 高見岳湘

松川岳好氏の突然の訃報に接し深い悲しみが襲いました。上村会長から「追悼の詩」の吟じ方等についてご指導を受け、諸準備をしました。

2月5日の告別式で、「松川さんは体の調子の悪いときでも万難を排して教室に出席され、会の精神的支柱となつて私達を導いてくださいました。大切な友人を失った私達は只々狼狽しております。あの世でも皆に信頼され、穏やかに過ごされることと思います。松川さんの大好きな詩吟を、碩心会会長上村岳章先生と共に子供えいたします。」旨の弔辞をのべました。

## 平成29年「碩心会初吟会」会計報告

科目	決算額(円)	摘要
前期繰越金	51,238	
参加費	435,000	145名×3,000円
お祝い金	6,000	新総伝者6名
来賓参加費	9,000	来賓者3名
合計	501,238	

支出の部	金額	摘要
式典・新年会	41,700	ホール・大会議室使用料、設備使用料
飲食代	364,098	弁当、和菓子、果実、ビールその他
傷害保険	5,680	東京海上日動火災保険
事務・通信費	10,581	コピー、Fax、電話代金、文具
会議費	5,480	打ち合わせ・その他
運搬費	7,000	新年会用荷物運搬、その他
交通費	12,920	弁当飲み物等発注、係打ち合わせ会、その他
接待費	11,203	役員反省会
予備費	4,730	講習会アンケート、吟行会会計報告書他
小計	463,392	
次期繰越	37,846	
合計	501,238	

弔辞を始めてすすり泣きの声が聞こえ、「追悼の詩」の吟の時にはいつそう激しくなりました。松川さんの長年の御厚情に少しでも報いることができ、哀悼の意をお伝えできたことは、篁風支部一同幸甚の至りでございました。

## 編集後記

碩心会創立80周年記念吟詠大会、いよいよ間近に迫ってきました。

碩心会の今があるのは先人達の努力があつてこそ、長い歴史に対して深く感謝し、その重みを受け継ぎ、吟力の向上と会員の増強に繋げる事が我々の重要な使命だと思ひます。日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、会員一丸となつて大会を成功させ、大いに楽しみましょう。

広報部

29年4月現在	会員数
逗子地区	110名
葉山地区	82名
合計	192名